



University of Kelaniya – Sri Lanka
Centre for Distance and Continuing Education

Bachelor of Arts (General) Degree Third Examination (External) – 2016

November 2022 – January 2023

Faculty of Humanities
Japanese (New Syllabus)

Kanji Characters, Comprehension and Composition - JAPA- E 3025

Answer All Questions

No. of questions : 06

Time : 03 Hours

Index number _____

	Q1 33	Q2 08	Q3 06	Q4 13	Q5 20	Q6 20	Total Marks 100%
1 st Examiner							
2 nd Examiner							

【1】

A. 次の_____の漢字をひらがなで書きなさい。 (15 点)

1. 大好きな ①連續テレビドラマの ②最終回は ③案外のエピソードがでてきてびっくりした。

① () ② () ③ ()

2. この件に ④関しては、⑤委員会のメンバーと ⑥相談する必要がある。

④ () ⑤ () ⑥ ()

3. エジソンの ⑦発明は ⑧画期的なものであった。

⑦ () ⑧ ()

4. 原子力 ⑨発電所の ⑩建設の際は地域住民の ⑪長期的な安全について考えないといけない。

⑨ () ⑩ () ⑪ ()

5. 彼女はいつも ⑫自慢ばかりしていて、いやだ。

⑫ ()

6. A国では ⑬漫画がきっかけで日本語学習を始める人は ⑭全般的に多いことが調査で分かった。

⑬ () ⑭ ()

7. 最近インターネットが流行り、⑮百科事典を調べる人は少なくなった。

⑮ ()

B. 次の_____のひらがなを漢字で書きなさい。送り仮名も書きなさい。(15点)

1. この電車は快速なので国分寺を ①つかします。新宿には一番早く ②とうちやくします。

① () ② ()

2. ③かこの ④できごとをもう ⑤わすれて ⑥しょうらいについて考えましょう。

③ () ④ () ⑤ ()

⑥ ()

3. 彼は ⑦むごんのままその場を ⑧たちさつた。

⑦ () ⑧ ()

4. ⑨しんにゅうしゃいんの ⑩ぜんいんに ⑪ろうどうくみあいに入つてもらう。

⑨ () ⑩ () ⑪ ()

5. 一番ひどいのは自分を ⑫みうしなってしまうことではないでしょうか。

⑫()

6. ウィンター・イルミネーションを見ていると、⑬みちの ⑭せかいに入ったような ⑮感じになった。

⑬() ⑭() ⑮()

C. 次の つき _____ の漢字と同じ読み方をするものを a, b, c, d の中から選びなさい。 (03 点)

1. 比較 (a. 否定 b. 反対 c. 背景 d. 保険)
2. 就職 (a. 材料 b. 全体 c. 食卓 d. 終結)
3. 復習 (a. 反復 b. 重複 c. 強風 d. 論文)
4. 曜誌 (a. 日時 b. 曜米 c. 日常 d. 曜課)
5. 政治 (a. 土台 b. 記事 c. 舞台 d. 基地)
6. 弹頭 (a. 頭痛 b. 当時 c. 都会 d. 図表)

【2】次の文章を読んで後の質問に答えなさい。 (08 点)

「うそ」というのは、心理学的には、人間が、心の中では、一つのことを考えながら、他方では他のことを行動するという現象である。

子供のうそは、子供が「内と外」、内部の心理的世界と、外部の世界との区別を知ることと、密接に関連している。うそを言えるという能力の進展なくしては、「内と外」との区別は不可能であると言ってよい。

(ア) _____、能力があることは、それを実現行使することを意味するものではない。しかし、子供においては、うその能力は、少なくとも数回または数十回、実際にうそをいうという体験をともなうものに違いない。そうして、このようなうそという体験を通して、「内と外」とが、子供自身のものになっていくのである。

日本では、これははじめ、まず「よそいき」のようです。態度となって表れるのではないかと思われる。親は子供を連れて、客によばれて行くときには、「おとなしくするのですよ」とか、「へんなことをいうのじゃありませんよ」とか言って、さとす。これは、子供には、「内と外」の区別を知る (1) きっかけになるものようである。

だが、(2) このような行為は、「ウソ」であるが、これは社会生活にとって、有害なものであるか。(イ) _____ そうは言えない。内と外というものは、人間が、社会生活に(ウ) _____ 達成した、一つの進歩であり、それによって、人間は、社会生活を、なめらかに進行させていくことができているのである。

人間がみんな、(3) 「内」で考えることを、そのままの形で、「外」に出していたら、どうなるであろうか。(エ) _____、人間社会は野獣のあつまりにことならないものになるであろう。

① (ア) ~ (イ) にはいることばを以下から選びなさい。(02点)

- (ア) (a) すると (b) たとえば (c) とにかく (d) もちろん
(イ) (a) いっさい (b) けっして (c) とうてい (d) なかなか
(ウ) (a) おいて (b) 関して (c) 対して (d) とって
(エ) (a) おそらく (b) 必ずしも (c) たしか (d) たとえ

② (1) 「きっかけ」ということばが正しく使われている文を以下の (a) ~ (d) の中から選びなさい。 (01 点)

- (a) あせらなくても、きっかけが来たら、自然に分かるようになる。
- (b) 君のきっかけがなかったら、僕は成功しなかっただろう。
- (c) ゴルフがきっかけで私たちは話をするようになった。
- (d) がけ崩れがきっかけで大雨になった。

③ (2) 「このような行為」とはどのようなものですか。 (02 点)

④ (3) 「内」で考えることを、そのままの形で、「外」に出していたらとはどういう意味ですか。 説明しなさい。 (02 点)

⑤ この文章の内容と合っているものを (a) ~ (d) から選びなさい。 (01 点)

- (a) 子供のウソは、大人のように有害ではなく、罪のないものである。
- (b) ある意味で、ウソというものは、人間の社会に必要なものである。
- (c) ウソの能力なくしては、人間の社会生活の進歩発展はありえない。
- (d) 「内」と「外」の区別は有害であることを、子供に教える必要がある。

【3】次の文章を読んで後の質間に答えなさい。 (06点)

バブル期と呼ばれた時代、土地の値段は限りなく上がっていった。普通のサラリーマンが、東京の都心に住むなどということはほとんど考えられないことだった。そこで、都心から離れた郊外に、都心から引っ越ししてきた家族が住み始め、町がつくられた。その町は「ニュータウン」と呼ばれた。私もそんなニュータウンの住人の一人だった。

新しい住人たちのために、小さな中学校が作られた。先生方は生徒ぜんいんの顔と名前を覚えてくださった。校歌は校長先生が作詞、音楽の先生が作曲したオリジナルだった。名前が「薰」という男の先生は歌詞の中になにげなく自分の名前を(1) *織り込んでもらつた。手作りの温かみのある校歌だった。バブル進行に伴って、郊外の住宅は拡大し、公団住宅がたくさん建ち、ニュータウンには子供たちがあふれた。中学校の生徒数も増え続け、私が通った頃の中学校ではなくなってしまった。

しかし、急速に時代は流れ、バブル期は終わり、土地の値段も下がり始めた。ニュータウンに移り住む人もいなくなった。それどころか、住人の2代目は新しい家庭をもって、次々とニュータウンから出ていったのである。中学校の生徒数も減っていき、ついに6年前に廃校になってしまった。

廃校が決まった時、有志の呼びかけで、たった20年足らずの歴史を閉じようとしている母校に、卒業生や、かつての先生方が集まり、校歌を合唱した。

3月は卒業の季節、あちらこちらで校歌が歌われている。母校の校歌は(2) もう歌われることはないが、(3) あの日の だいがっしょ 大合唱は今でも私の耳に残っている。

*織り込む～の中に入れる

- ① (1) 「織り込んでもらつた」とあるが、誰が、何を織り込んでもらいましたか。

(01点)

② (2) 「もう歌われることはない」とあるが、なぜですか。 (01 点)

③ (3) 「あの日」とはどの日のことですか。 (01 点)

④ 現在ニュータウンはどうなっていますか。詳しく説明しなさい。 (02 点)

⑤ この文章で筆者が伝えたいことは何ですか。以下から最も適当な答えを選びなさい。 (01 点)

- (a) ニュータウンをつくるのは間違っていたということ
- (b) 校歌は自分たちで作ったほうがいいということ
- (c) 子供の数が減っていることへの心配
- (d) 自分が通った母校への愛着の気持ち

【4】次の文章を読んで後の質間に答えなさい。 (13 点)

雪がたくさん降り積もるところに住む人々にとって、雪は家をつぶしてしまう危険があるため、(ア) 雪かきが(イ) 欠かせない。それはかなりの労働で、雪は「(ウ) やっかいもの」だ。しかし近年、雪を利用してエネルギーに変えるという試みが、北海道をはじめ、日本の雪の多い地域約60ヶ所で行われている。「集めた雪がエネルギーに変わるとあって

作業をすれば雪かきが意味のあるものになった。」と新潟県十日町市の「利雪の家」に住む男性は言う。

「利雪の家」では、冬の間に集めた雪をまず貯蔵 (*1) スペースにためる。雪がとける際に出る冷たい空気は、夏に冷房として利用され、雪が溶けた後の水は上下水道 (*2) で利用される。このように雪エネルギーを家中に循環 (*3) させて利用している。

北海道の美唄市では、1999年に世界初の「雪冷房 (*4) マンション」が完成した。春のはじめに約 100 トンの雪を貯蔵庫 (*5) に入れ、それを溶かした冷たい水を循環させて、夏の冷房に使う。2000年に完成した介護老人保健施設「コミュニティーホーム美唄」にもこの雪冷房が導入された。

雪冷房は涼しいだけでなく、空気中のほこりなどを吸い取ってくれる。また今話題のマイナスイオン (*6) を出す効果がある。さらに、雪の冷房は風が強すぎることがないでお年寄りに (エ) やさしい。

「雪は利用できる。」…雪は自然に降ってくるお金のかからないエネルギーとして、今後その開発がますます期待される。

- 貯蔵 (*1) - 保存しておくこと
- 上下水道 (*2) - 水道
- 循環 (*3) - ひとまわりして、また元の場所・状態にかえること
- 冷房 (*4) - エアコン
- 貯蔵庫 (*5) - 保存しておく場所
- マイナスイオン (*6) - リラックス効果や、様々な病気の状態を軽くしたり、直したりする効果があるとされる。また、動植物の成長を早める効果や、寿命をのばす効果なども確認されている。

① 次のことばの意味として適當なものを(a)、(b)、(c)、(d)の中から選びなさい。 (04点)

(ア) 雪かき

- (a) 雪をどかす (b) 雪を買う (c) 雪を書く (d) ゆきが降る

(イ) ^か欠かせない

- (a) しないほうがいい (b) しなければならない
(c) しなくてもいい (d) したほうがいい

(エ) やっかいもの

- (a) 世話になる人 (b) 世話になる物
(c) 困るもの (d) こまる人

(ウ) やさしい

- (a) 簡単 (b) 快適 (c) 強くない (d) 難しくない

② 本文の内容と合っているものには○、合っていないものには×を書きなさい。 (03点)

- (i) () 雪が降るところはどこでも雪エネルギーの開発が進んでいる。
(ii) () 雪かきは、体力が必要な作業である。
(iii) () 今は、雪かきをする意味はあまりない。
(iv) () 雪冷房を使ったマンションが 1999 年に世界で初めて作られた。
(v) () 雪冷房は、普通の冷房に比べてお金がかかる。
(vi) () 雪が溶けて水になった後は何も使うことができない。

③ 「雪かきが欠かせない」とあります。それはどうしてですか。 (02点)

④ 「利雪の家」はどのような家ですか。 (02 点)

⑤ 「雪冷房」のいい点を 2 つ書きなさい。 (02 点)

(i)

(ii)

【5】^{いか}以下の文章をシンハラ語か英語のどちらかに訳しなさい。 (20 点)

言葉に影響を与えるのは、自然環境ばかりではない。人々の生活もやはり言葉の発達のしかたと深い関係がある。アラビア語にはラクダを表す言葉が百以上もあるという。アラブの人々にとってラクダは貴重な交通手段であり、大切な財産の一部なのである。同様に、牧畜民の言語モンゴル語には馬に関する語彙が大変豊富である。雄か雌かによって、また成長するにしたがって呼び名が変わり、モンゴルの人々と馬との関係の深さに驚かされる。

これに対して、日本では牧畜があまり盛んではなかったため、この類の言葉はあまり発達しなかった。日本においては、野生の馬も、家畜の馬も、雄でも雌でも、区別することなく「馬」という言葉で表せばことは足りる。

海に囲まれている日本でモンゴルの馬に匹敵するものといえば、やはり魚であろう。同じ種類の魚であっても、「ハマチ」→「メジロ」→「ブリ」と、成長課程によって違う名で呼ばれるものもある。これは古くから漁業が盛んだった日本ならではの区別である。

【6】次の題から一つ選び、作文を書きなさい。その際、以下のポイントも参考にしなさい。
(20点)

① スリランカの社会問題

- ・どうして問題なのか
- ・問題が起きた原因や背景
- ・このままではどうなるか
- ・問題を解決するためにどうすればよいのか

② スリランカの有名人

- ・その人に関する基本情報
- ・なぜ有名なのかを表すエピソード

③ 日本語を勉強して思ったこと

- ・母国語と似ている点
- ・母国語と違う点

